



海田南小学校
 通級指導教室だより No.5
 平成30年 6月15日(金)

家庭学習の様子は、どうですか？

かがやき教室にやってくる子ども達に、宿題について聞いてみました。すると、「やらずに行くことがある。」「ランドセルの中にたまっとる。」と言う声も聞かれました。

中学校での学習も見据え、「提出」は必ずする！という習慣を付けておくことがとても大切です。そのために、例えばこんなやり方はどうでしょう。

国語の宿題

【音読】音読をすることに一生懸命で、内容や意味が理解できにくい場合
 →読み聞かせをしてやり、内容や意味に集中できるようにする



「音読」がねらいの場合
 →文節ごとに交代、一文ごとに交代、段落ごとに交代など代わりばんこに

【漢字】見て書くのが苦手な場合（形がつかめない）
 →なぞり書きで代用し、正しい形を頭に入れることを優先させる

見て覚えるのが得意な場合（たくさん書いても覚えられない）
 →本人が書く量を最小限に（テストなどで成果を見て、覚えているか確認）
 携帯・パソコンなどで漢字変換
 よく見えるところに貼っておく

本人の覚え方・つまづき方に合った漢字練習
 →部首で分ける
 唱える（例）「親」木の上に立って見るのが親
 漢字カルタ・クイズ



今月の教室クイズ

【作文・感想文・新聞作り】 どう書いたらいいか分からない場合

- 出来事を思い出せる **資料・写真等**を手元に用意
- 本人が言ったことを一文ずつ短冊に書いてやり、つないでいく
- 市販の本を使い、**埋め込みながら**文を作る
- 感想・気持ちを表す言葉をリストアップ**しておき、選ばせる

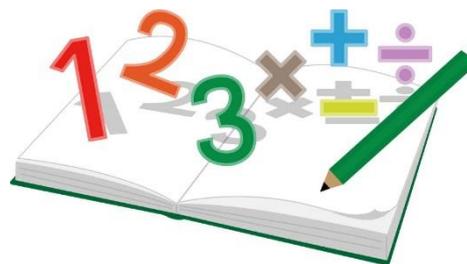
算数の宿題

【計算】 かけ算九九がすぐに出てこない場合

- 九九表を置いておく

計算の仕方が覚えられない場合

- 電卓を使用



【文章問題】 文章の意味が捉えづらい・解き方が分からない場合

- 一文ずつ見せる
- 必要ないところは、隠す
- キーワードに印をつける
- 絵や図をかいてやる
- 保護者が解いてやり手順を見せ、それを写させる（書く事が負担でなければ）



かがやき教室では・・・

『漢字を覚えるトレーニング』

(例) ○「何の漢字が出てくるかな？」当てっこクイズ →

- 漢字たし算問題作り
- ① 既習の漢字を、教科書やプリントから選ぶ。
- ② 問題を作る。
- ③ 交換して、問題を解く。
- ④ 問題を作った人に、答え合わせをしてもらう。

$$\boxed{\text{イ}} + \boxed{\text{木}} = \boxed{?}$$

